

「教育課題に関するグループ研究中間発表会を開催しました（2年）」

教育創造コースの1・2年生は、昨年の1学期からそれぞれの学級内でグループを編成し、教育課題に関するテーマを設定して、グループ研究を進めてきました。

令和6年1月26日に香川大学教育学部より川東芳文先生をお招きし、2年生が中間発表を行いました。川東先生からは各班の研究に対して質問をしていただき、最後にご講評をいただきました。

1年生は、今回は視聴者として参加し、2年生の研究の概要について知るとともに、レジュメのまとめ方や発表スライドのまとめ方、質疑応答の仕方についても実地で学びました。

教育創造コース2年生の研究テーマ

班	テーマ
1	小学生の持ち帰る持ち物を減らすために
2	本好きのこどもを増やそう!
3	幼少期のこどもに対する家庭教育 ～日常生活の基礎を作る～
4	教職とAIの共存
5	保育者がゆとりを持って働ける現場とは
6	ICT教育のあり方
7	尊重すべき校則と見直すべき校則 ～デジタル化に伴う校則改善～
8	授業内でのコミュニケーションの取り方 ～座席の配置が与える影響～
9	教職を天職に ～中学校教師の魅力～
10	授業中に眠くならないためには



2年生は香川大学教育学部の担当教授から班ごとにアドバイスを受けながら、今後も研究を進め、次は5月にまとめの発表会を行います。

1年生は、今回の2年生の発表の内容や手法を参考にしながら、自分たちの研究を進め、3月上旬にその成果をまとめ、発表する予定です。

探究活動は人としての総合的な力を伸ばすことができる場です。困難を乗り越え、思考力や表現力、コミュニケーション能力等を総合的に高めていきましょう。